

《インプラント埋入症例の臨床統計学的検討》

対象

2010年8月1日から2027年3月31日までの16年8ヶ月間に当科でインプラント体を埋入した患者さん

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医大で既に保有している臨床情報を調査する研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報等の使用について、直接に説明して同意はいただきず、このお知らせをもって公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。この研究への参加(情報提供)を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

(1) 研究の概要について

研究課題名：当科におけるインプラント埋入症例の臨床統計学的検討

研究期間： 滋賀医科大学学長承認日から2027年3月31日まで

研究機関・実施責任者： 滋賀医科大学医学部附属病院歯科口腔外科 越沼伸也

(2) 研究の意義、目的について

近年、インプラント治療は広く普及しています。しかし、長期間にわたりインプラント治療の予後を評価するための調査は必ずしも十分ではありません。当科においても、長期間にわたりインプラントの経過を評価する臨床研究が必要であると感じ、インプラント治療の予後について解明するため、本研究を立案しました。

(3) 研究の方法について

調査項目は、性別、手術時年齢、全身疾患、喫煙の有無、インプラント体の種類、埋入部位・本数、手術方法(1回法または2回法)、骨増生の有無、対合歯の種類、上部構造の種類、Plaque Control Record (PCR)、メンテナンスの間隔、インプラント体埋入後の骨吸収の有無、インプラント治療成績、CT撮影の有無、CTにてインプラント埋入位置の骨幅、骨の厚さ、サイナスリフト手術の有無、サイナスリフト施行時の骨補填剤の種類、サイナスリフト手術法(同時埋入か異時埋入か)、埋入後のポケットの深さ、再生療法(GBR)の有無、ベニアグラフとの有無、埋入からレントゲン撮影までの月数、インプラント周囲炎の有無、脱落の有無、脱落までの期間とし、診療録、手術記録を用いて調査します。

(4) 個人情報の取扱いについて

研究にあたっては、個人を容易に同定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして使用します。また、研究を学会や論文などで発表する時にも、個人を特定できないようにして公表します。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

(6) 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。

(7) 利用又は提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用（又は他の研究への提供を）停止することができます。停止を求められる場合には、下記（8）にご連絡ください。

(8) 問い合わせ等の連絡先

滋賀医科大学 滋賀医科大学医学部附属病院歯科口腔外科 **富岡大寛**

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号： 077-548-2354

メールアドレス： tdaikan@belle.shiga-med.ac.jp